



We Believe the Possibilities

ひとりのかけがえのないいのちのために

2024年3月期 決算補足資料

2024年5月
ステラファーマ株式会社(証券コード:4888)

- **売上高**は、**269**百万円(前年同期比**17.6**%増)と計画通りのペースで推移
- 国立大学法人筑波大学と実施しているBNCTについて、**初発膠芽腫**に対する医師主導のBNCT**国内第Ⅰ相臨床試験開始**
- 治療開始から3年経過、治療実績を背景に認知度が向上
一部施設での休止期間があったものの、**KPI**である消費換算数量は**目標を上回って着地**
- BNCTの安全性と再発頭頸部がんに対する有効性に関する論文が国際的な学術雑誌であるCancersの電子版に掲載今後頭頸部癌診療**ガイドライン**への掲載に向け、**大きく前進**
- **再発高悪性度髄膜腫**患者を対象とした国内第Ⅱ相医師主導臨床試験の主要評価に関する観察期間完了**承認申請**に向け、評価、データ解析の結果について慎重に評価
- 海南島医療特区への薬剤提供に向け、現地関連当局や物流企業と協議及び輸出入手続き等を確認
建屋の外装工事が12月末に完了、中性子照射装置は2月に海南島に到着、インストール準備中
- 米国・EU市場への展開に向け、関連する企業との交流や交渉、市場情報の収集を実施

開発パイプラインの進捗状況



STELLA PHARMA

事業分野	対象疾患の詳細	基礎	前臨床	第 I 相 臨床試験	第 II 相 臨床試験	第 III 相 臨床試験	承認 申請	販売 承認	販売
【BNCT】 ステボロニン® SPM-011	切除不能な再発頭頸部癌 及び局所進行頭頸部癌	2020年5月 販売開始							
	再発悪性神経膠腫	第 II 相臨床試験 (2016年2月~2019年6月) ※初発への展開も視野に検討中							
	再発高悪性度髄膜腫	第 II 相臨床試験 実施中 ※2024年2月 主要評価に関する観察終了							
	血管肉腫	第 II 相臨床試験 実施中							
	悪性黒色腫	第 I 相臨床試験 終了							
	初発膠芽腫	第 I 相臨床試験 実施中							
	胸部悪性腫瘍	臨床試験実施 計画中							

※無増悪生存期間を主要評価項目とした被験者
観察は終了、データ評価、解析が行われる予定

※第 I 相臨床試験は血管肉腫と合わせて実施
現在、局所に限局した悪性黒色腫から
適応を広げることも含めて開発計画を検討

※PMDA相談中
2024年6月までに治験計画届提出予定

(単位:百万円)

	2023年3月期 通期	2024年3月期 通期	増減額	主な要因
売上高	229	269	40	症例数の増加
売上原価・販管費	1,035	1,029	△6	予算管理の徹底による販管費の圧縮
(内、研究開発費)	(374)	(393)	(19)	製造法効率化に係る研究開発費の増加等
営業損失△	△806	△760	46	
経常損失(△)	△775	△760	15	
当期純損失(△)	△778	△763	15	

貸借対照表



STELLA PHARMA

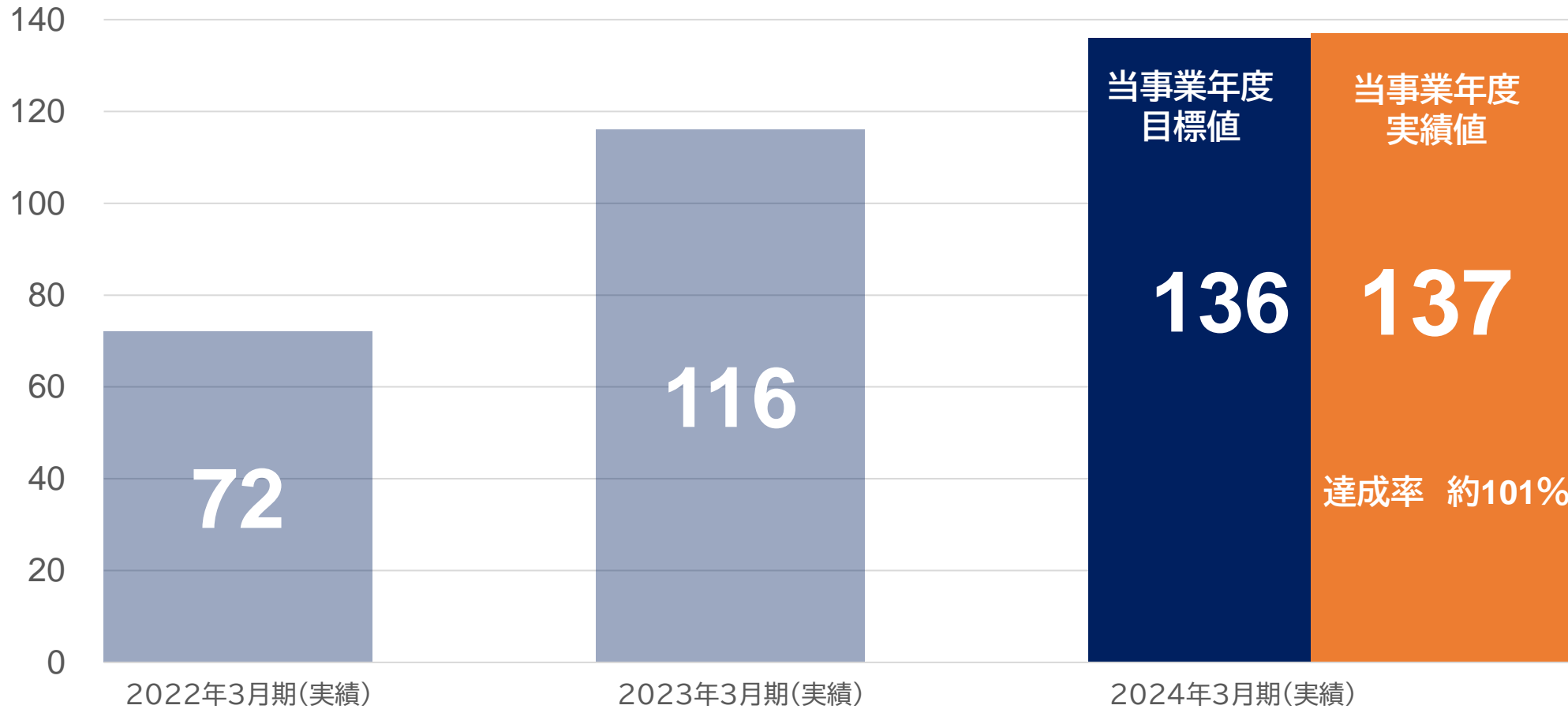
(単位:百万円)

	2023年3月期 期末	2024年3月期 期末	増減額	主な要因
流動資産	3,792	3,629	△163	
(内、現金及び預金)	(2,710)	(2,052)	(△657)	運転資金や研究開発費等の支出
固定資産	536	191	△344	投資有価証券の振替による減少
資産合計	4,329	3,820	△508	
流動負債	421	455	34	買掛金等の増加
固定負債	1,154	988	△166	長期借入金の減少
負債合計	1,576	1,443	△132	
純資産合計	2,752	2,377	△375	ワラントによる増資と当期純損失の計上
負債純資産合計	4,329	3,820	△508	
自己資本比率	63.3%	62.0%	△1.3%	

KPI(業績指標)の達成状況

消費換算数量(国内)の当事業年度目標値は、症例数の堅調な増加により達成致しました。

(単位:箱数)

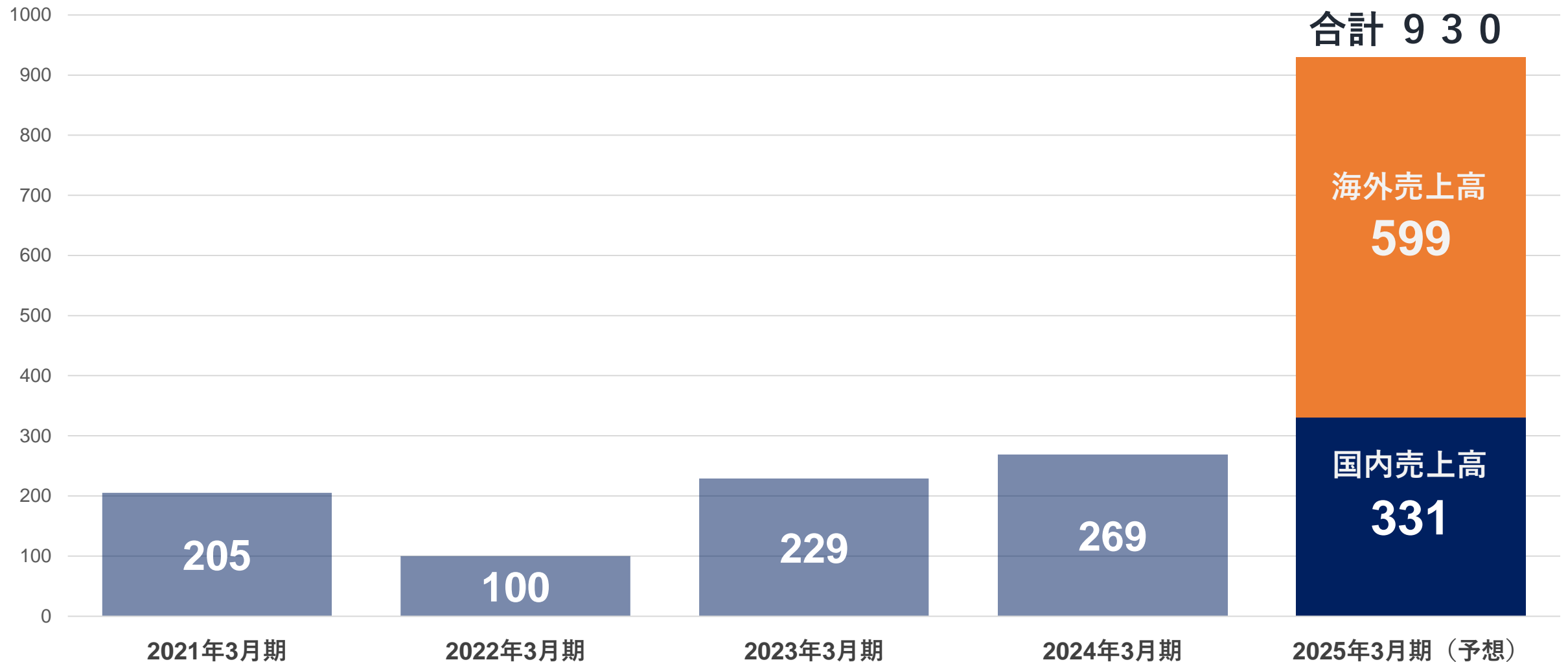


※消費換算数量は、医療施設で実施された症例数に、当社が独自で算定しております平均消費袋数を乗じて得た値を箱数に換算したものであります。

2025年3月期 業績予想(売上高の推移見込み)

国内売上高は、堅調に推移するものとしながら、2025年3月期の第4四半期において、海南島医療特区におけるBNCTの治療開始に向けた製品の出荷による海外売上高の計上を見込んでおります。

(単位:百万円)



- 本資料における計画や予想、戦略に関する記載については、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づく仮定によるものであり、当該仮定は将来の業績を保証するものではなく、実際の業績は今後様々な要因によって本資料の記載と著しく異なる場合があります。
- 本資料に含まれる当社以外に関する情報は、一般に公知とされる情報に拠っており、それら情報の正確性や適切性等について当社は保証するものではありません。
- 本資料に記載された内容は、事前の通知なくして変更されることがありますので、あらかじめご承知おきください。また掲載された情報の誤り等によって生じた損害等に関しましては、当社は一切の責任を負うものではありません。
- 本資料は、当社事業へのご理解をいただくために作成したものであり、医薬品及び医療機器に関する宣伝広告、医学的アドバイスを目的とはしておりません。
- 本資料は、いかなる有価証券の取得の申込みの勧誘、売付けの申込又は買付けの申込みの勧誘を構成するものではなく、いかなる契約、義務の根拠となり得るものでもありません。